



羅木堂

倭國文字  
西洋文庫  
魯文初畫  
魯文初編

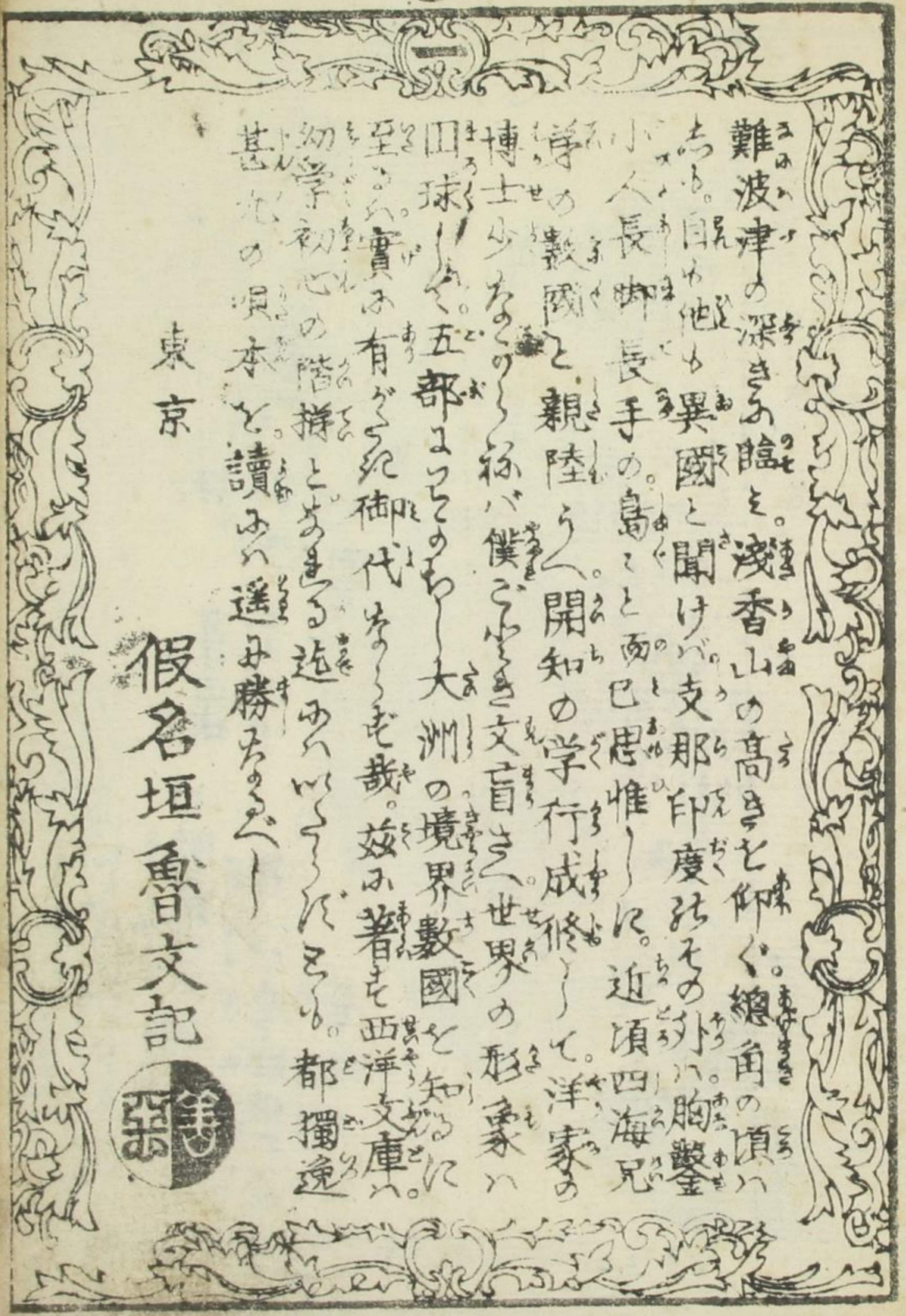




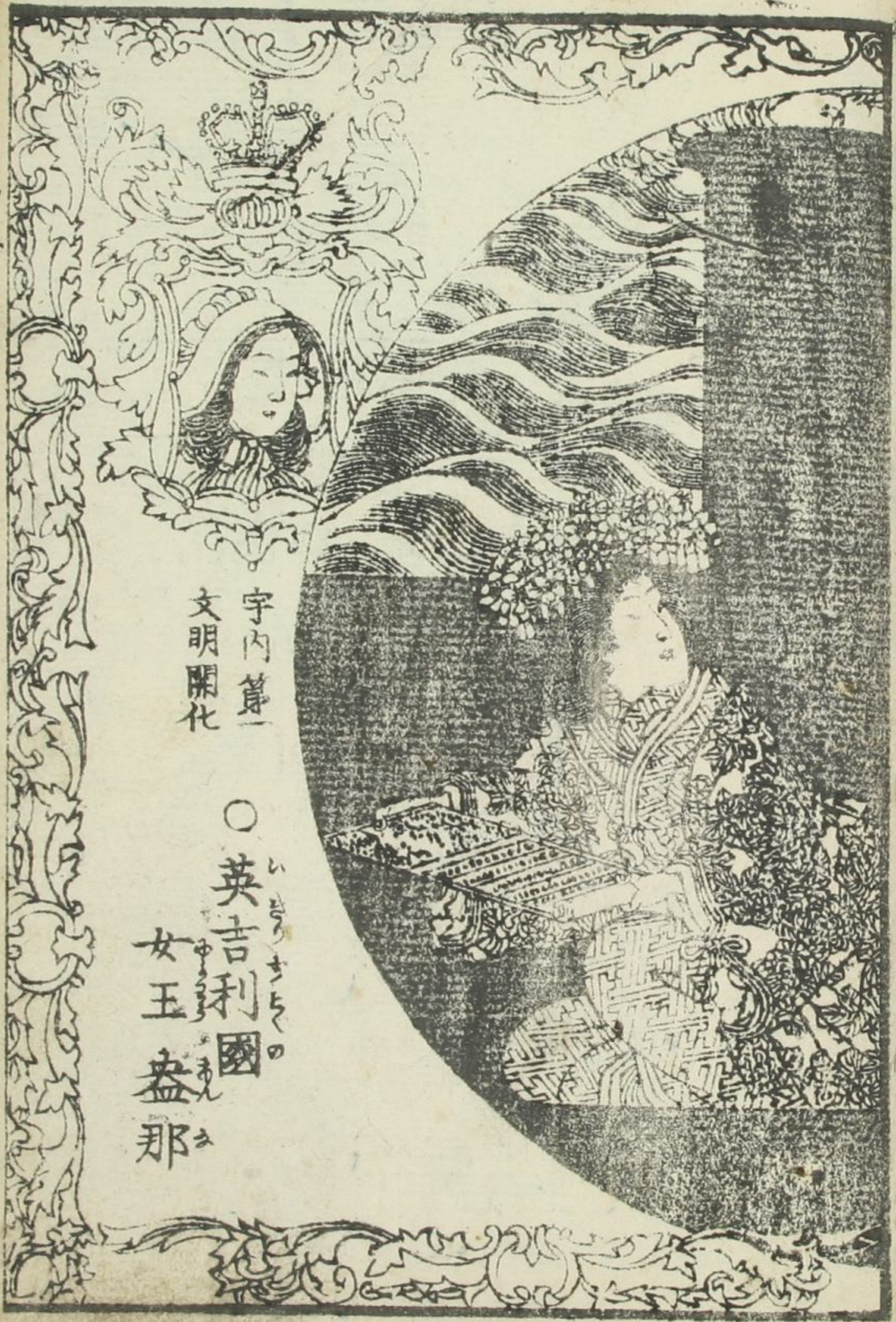
難波津の深き臨と。淺香山の高きと仰ぐ。總角の頂ハ  
 志も。自ら他も異國と聞けバ。支那印度其の外ハ胸鑿  
 小人長脚長手の島と云。巴思惟し。近頃四海兄  
 等の數國と親陸し。開知の学行成修して。洋家ハ  
 博士少なるの。杯ハ僕らも文盲と。世界の形象ハ  
 地球の五部よつとの。大洲の境界數國と知るに  
 至る。實ハ有る御代を。を哉。茲ハ著者西洋文庫ハ  
 幼学初心の階梯と。是る迄の。い。都擲逸  
 甚尤の。原本と。讀みの。送。勝。る。る。

東京

假名垣魯文記

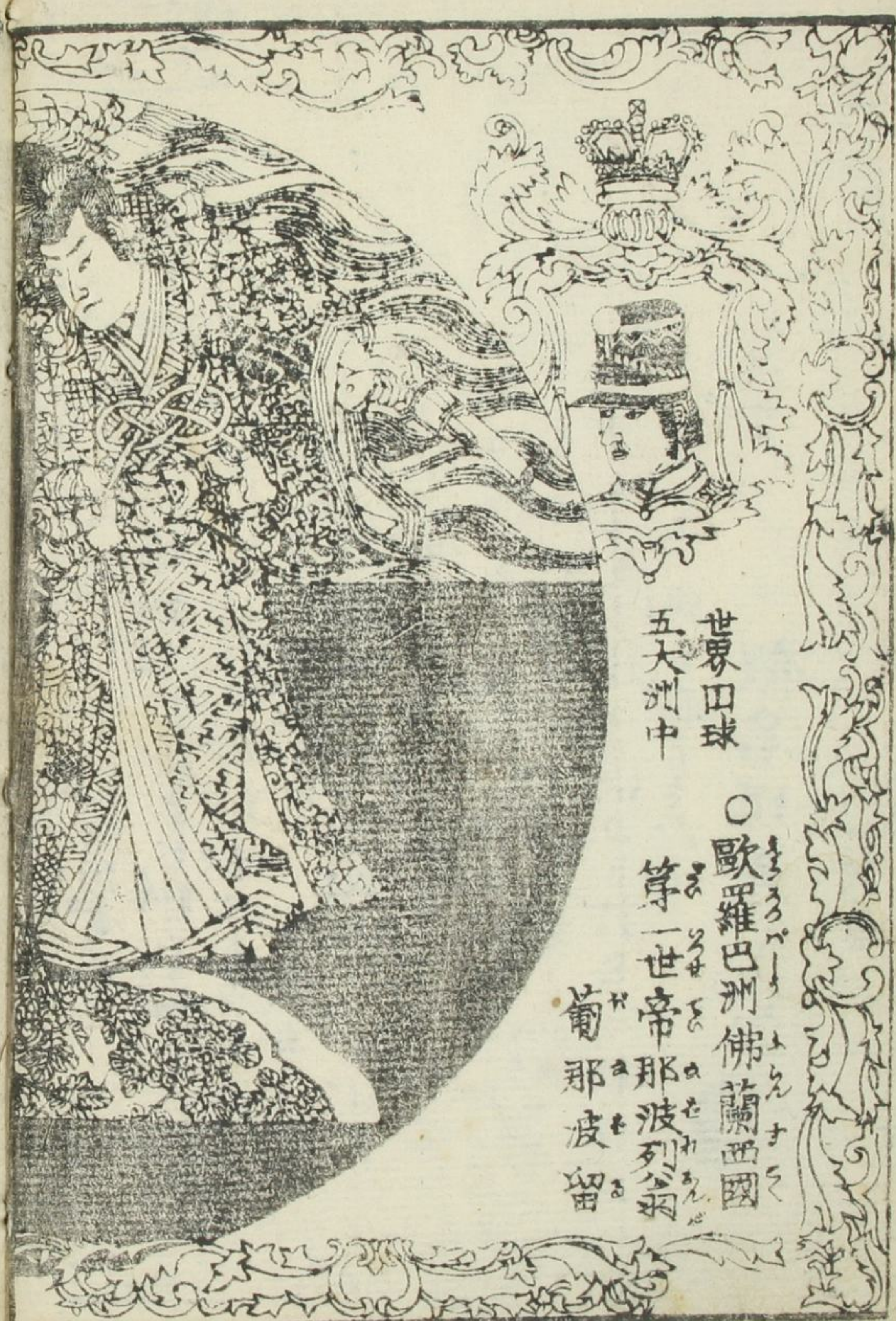






宇内第一  
文明開化

○英吉利國  
女王 亞瑟那



世蒙地球  
五大洲中

○歐羅巴洲佛蘭西國  
第一世帝 那波列翁  
葡那波留



○虎留鹿島の  
天主教人



付由

あつた

船長

水

○海女文  
留

喜文

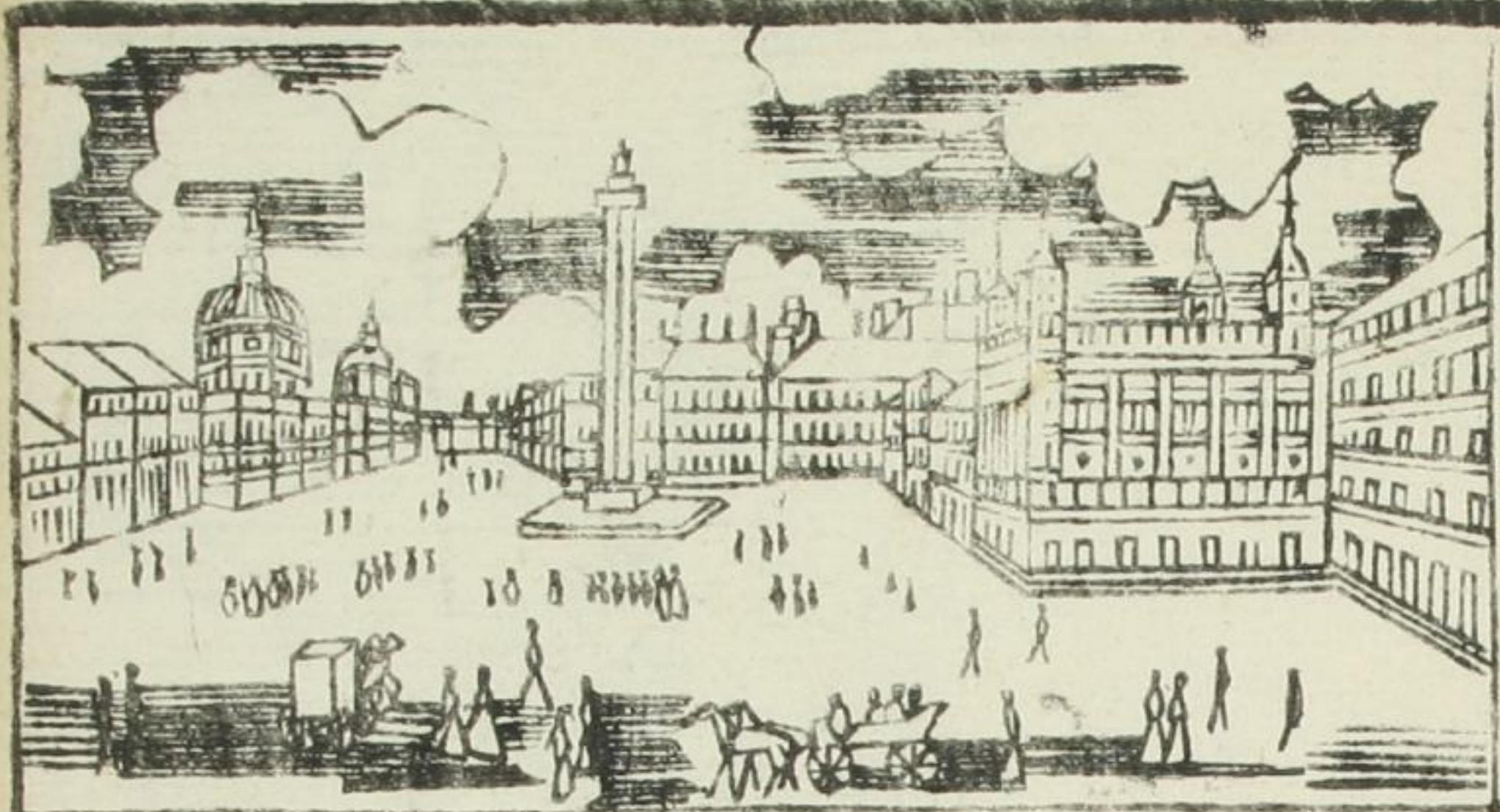
○鯨漁夫理倫西

あつた  
はるくありやせん  
岸のりつりつ  
まゝつりつ



○海賊弥  
亜美奴留





佛蘭西都府巴理斯

○いさよに吾友英國通年録舟河丈紀なる人英の  
 画エワラマンとワラマンの二夕話あるありは  
 かゝるるまふそととてあつてあつてふは  
 まうけつらワラマンのそととてあつてあつて  
 ぬれぬあつてあつてあつてあつてあつてあつて  
 多のあつてあつてあつてあつてあつてあつて  
 ○世ナボレオンの一代記をいせし流布を  
 ことひさしあつてあつてあつてあつてあつてあつて  
 ことあるあつてあつてあつてあつてあつてあつて  
 ことあるあつてあつてあつてあつてあつてあつて  
 ○ふらんすののさうとつてあつてあつてあつてあつて  
 つす。さうとつてあつてあつてあつてあつてあつて  
 さあぐのめづりききききききききききききききき  
 あつてあつてあつてあつてあつてあつてあつてあつて  
 ひと

作者かゝるるあつてあつてあつてあつてあつてあつて



○豪商  
 番手地の女  
 葡天牙

丁の女  
 吾妻

島  
 虎

我羅司  
 波西  
 守史

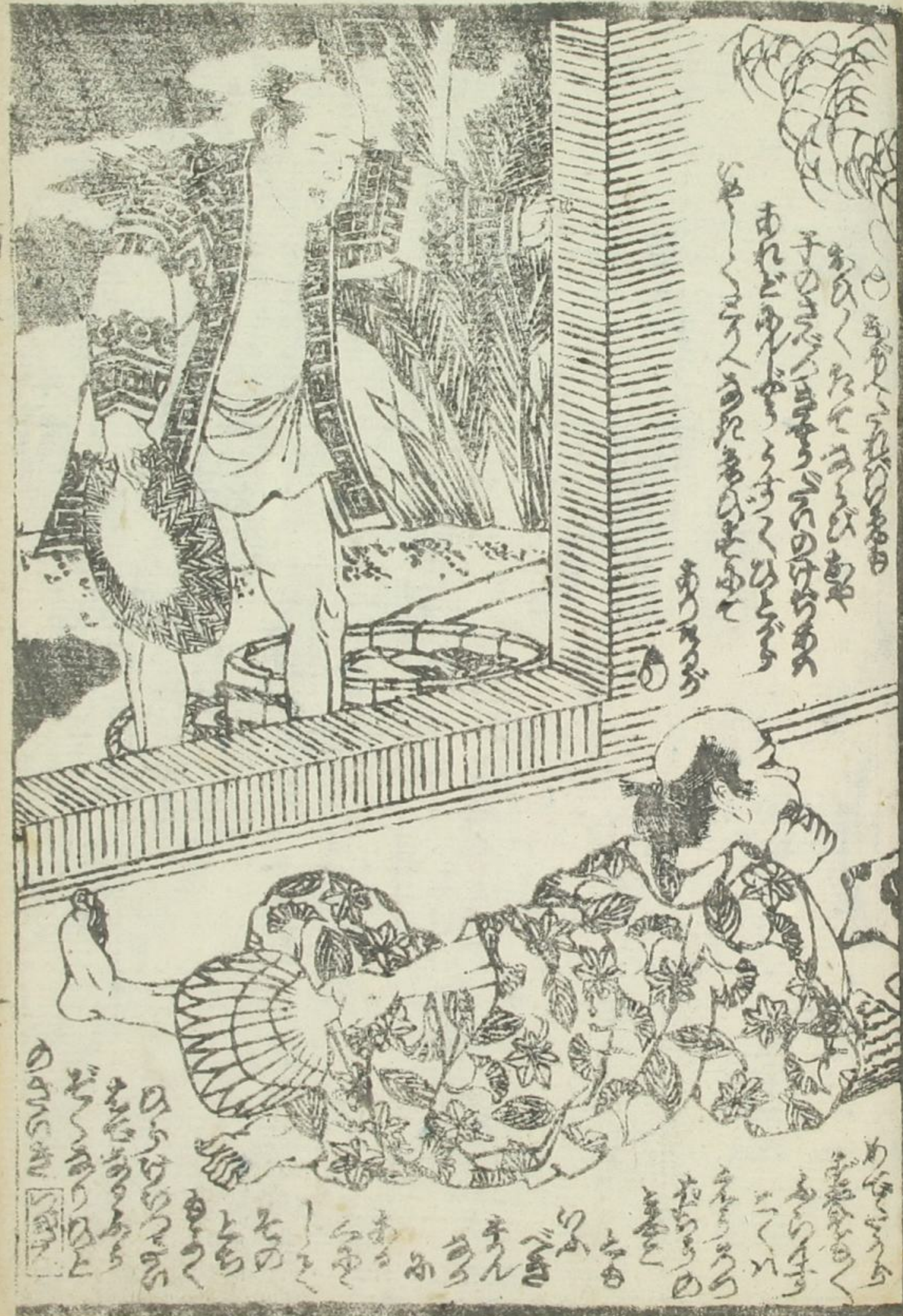


















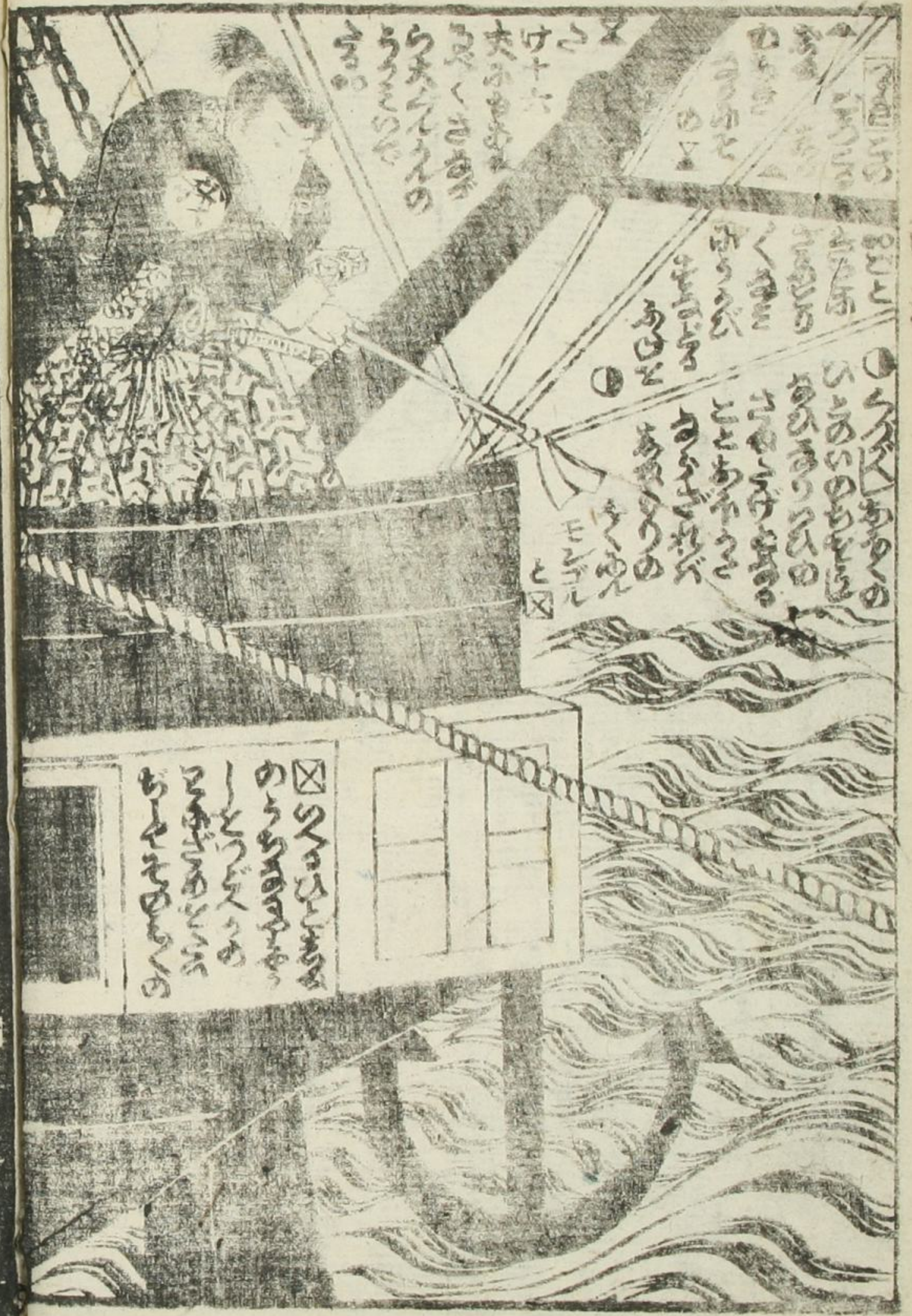






あわく魚と  
ちせんとま  
きまちくゆ  
りんぐせま  
まの

うまやと  
うまきとせ  
とらまは  
めいさ  
これと  
うまやと



け十六  
大の  
うまきとせ  
うまやと  
まの

うまやと  
うまきとせ  
まの  
うまやと  
うまきとせ  
まの

うまやと  
うまきとせ  
まの  
うまやと  
うまきとせ  
まの

















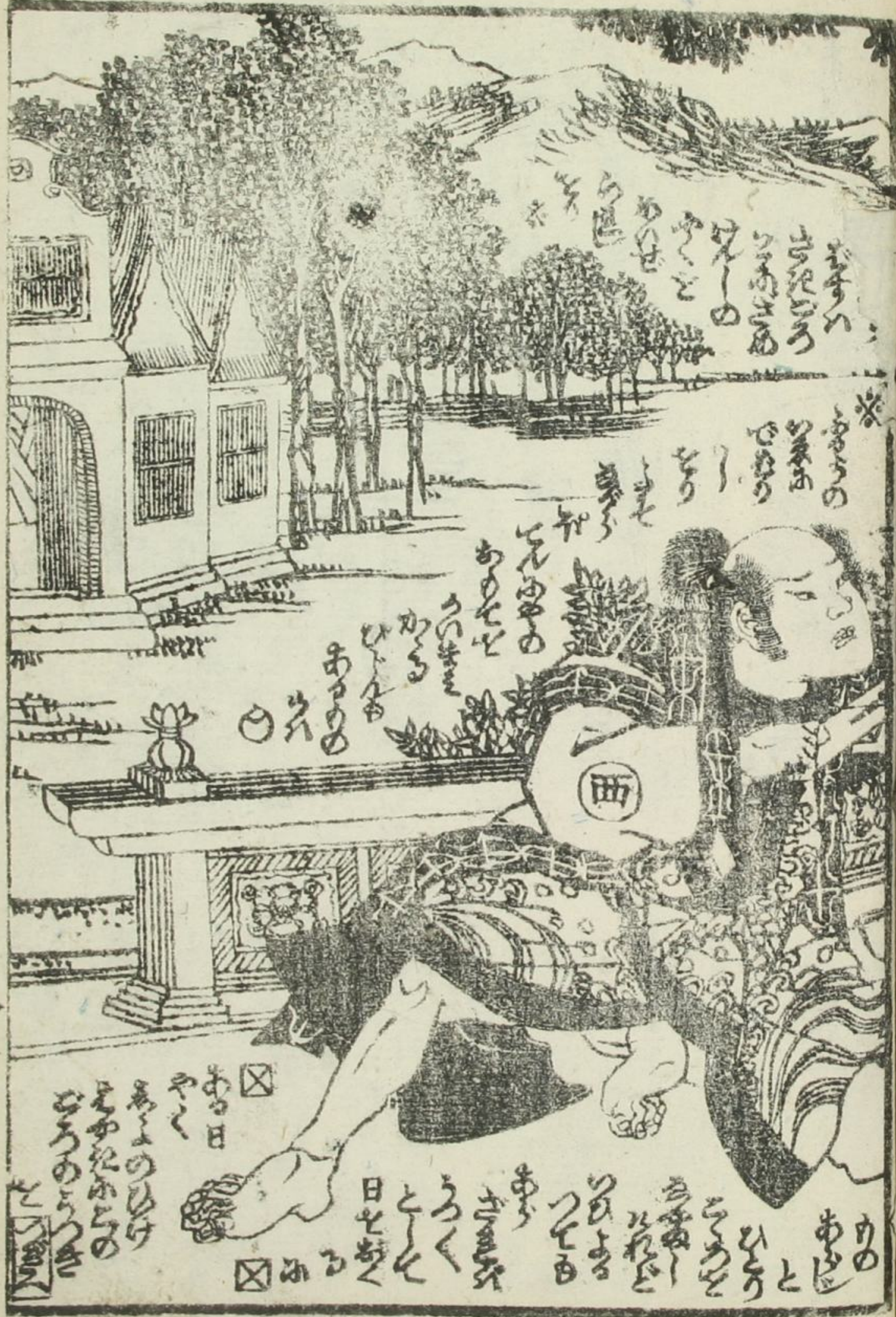










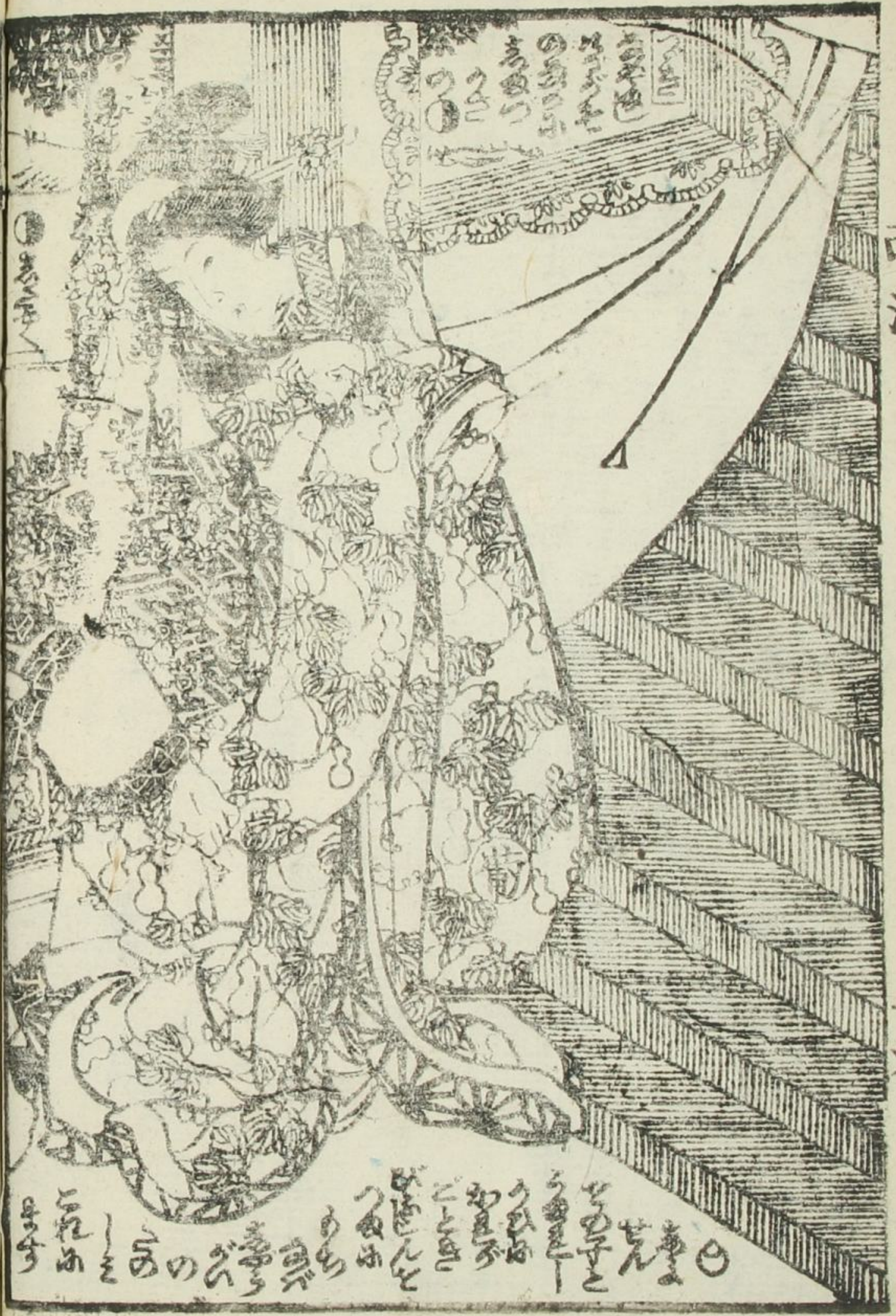


あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の

あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の

あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の

あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の



あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の

あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の

あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の

あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の  
あまの  
はなはな  
の

西洋



















